

Specifications

■ 本体

システム構成	3 way 4 drivers system
ウーファー・エンクロージャー	バスレフ・リアポート、X- material + V- material
ミッドレンジ・エンクロージャー	リアベント、X- material + V- material + S- material
ツイーター・エンクロージャー	密閉型、X- material
ウーファー・ドライバー	1 x 8 inch (20 cm)、1 x 10 inch (25cm) セルローズパルプコーン
ミッドレンジ・ドライバー	1 x 7 inch (18 cm) コンポジットパルプコーン
ツイーター・ドライバー	1 x 1 inch (2.5cm) シルクソフトドーム
能率	90 dB@ 1 W @ 1 m @ 1 kHz
定格インピーダンス	4 Ω （最低インピーダンス 2.59Ω@84Hz）
許容最小アンプ出力	20W / channel
周波数帯域	19 Hz - 33 kHz @+/- 3dB Room Average Response
製品寸法	130 (h) x 40 (w) x 61.5(d) cm
製品質量	120 kg /pc

■ カラーバリエーション

スタンダードカラー	Galaxy Gray , GT Silver, Quartz, Carbon
アップグレードカラー	Obsidian Black, Ivory, Diamond Black, Crimson Satin, Fly Yellow, Estoril Blue, Nara Bronze,
	Pur Sang Rouge, Cobalt Blue Satin, Chalk, Classic Orange, Oak Green

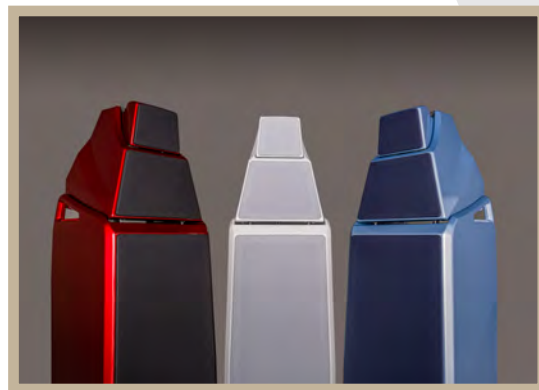


新たな素材 V - material を得てウイルソン・オーディオのミドルクラス ALEXIA シリーズが大きく進化！

ウイルソン・オーディオの歴史は素材開発の歴史でもあります。ウイルソン・オーディオでは、強靱で鳴きの無い理想のエンクロージャー素材を求め弛まぬ研究開発を長年にわたり続けております。その最先端の成果を最新モデルに反映させることによりウイルソン・オーディオの製品は常に進化を続けています。

ALEXIA シリーズの第3世代にあたる ALEXIA V は、素材開発のここ数年における最先端の成果である V - material の実用化により誕生いたしました。従来にないレベルの制振性を持つ新素材 V - material により、エンクロージャーはさらに静寂性が向上。さらに、CHRONOSONIC XVX と ALEXX V という最新大型モデル開発の成果であるテクノロジーを取り込むことにより、大きな進化を遂げました。

進化のポイントは、スピーカー全体からさらに高い次元で「共鳴」と「共振」を取り除いたことです。エンクロージャーの新たな材質、エンクロージャーの新たな加工、新たなツイータードライバの採用などにより、「共鳴」「共振」が飛躍的に低減。そのベースの上に設計者ダリル・ウイルソンが渾身のサウンド・チューニングを行うことにより、まさに音楽性豊かでリアルなサウンドを持つスピーカーシステムが完成したのです。



強靱で静寂なエンクロージャー

エンクロージャーを構成する素材は、X - material と S - material , それに加えて驚異的な制振性を持つ最新素材の V - material です。新開発の V - material は、ウーファーエンクロージャーとミッドレンジエンクロージャーのトッププレート部に使用され、それぞれ上部ドライバーからの振動エネルギーを巧みに吸収放散させます。

S - material はサウンドにほんの少しの彩りを添える性質を持っており、その特性から、音楽再生の要となるミッドレンジエンクロージャーのバツフル材として使用されています。



新開発のスパイクシステム 「アコースティック・ダイオード」を標準搭載

驚異的な振動減衰特性を持つ新たな素材 V - material と切削ソリッドステンレスによるスパイクシステムにより、エンクロージャーから床面に向かって放出される振動エネルギーは十分に減衰した上で床面から素早く放散いたします。また床面の振動がエンクロージャーにフィードバックすることもシャットアウトいたします。

最新かつ最高のドライバー構成

上位モデルALEXX V で始めた搭載された新開発のツイーター Convergent Synergy Carbon (CSC) ツイーターを搭載。ミッドレンジには CHRONOSONIC XVX のために開発されたアルニコマグネットを使用した QuadraMag ミッドレンジを採用しています。帯域分割を担うクロスオーバー回路にもメスを入れ、自社開発の電解コンデンサー Audio CapX-WAキャパシターを使用して最適化。スピーカー全体の感度を + 1dB 向上させています。



ミッドレンジエンクロージャー内部のディフューザー構造

エンクロージャーをさらに最適化

新素材 V - material の採用と、新たなドライバーユニットの採用に合わせて、エンクロージャーを最適化いたしました。ミッドレンジ用エンクロージャーは内容積が6.4%広がり、QuadraMagミッドレンジにフィットしています。また背圧を拡散させるためのディフューザー形状をミッドエンクロージャー内部に加工。背圧の減衰スピードを高めてミッドレンジの透明性を確保しています。

ウーファーエンクロージャーも内部容積を8.9%増加させるとともに、バスレフダクトを再設計しエアフローをよりスムーズな流れとしています。



アコースティック・ダイオード



Convergent Synergy Carbon (CSC)